

【被災経験の有無】

被災経験	あり				なし			
	あり		なし		あり		なし	
1 水	5	83%	1	16%	18	95%	1	5%
2 主食	5	83%	1	16%	19	100%	0	0%
3 副食	4	67%	2	33%	12	63%	7	37%

【参考】全国平均
 おかゆ 28.2%、
 食物アレルギー対応食品 20.9%
 粉ミルク 30.8%

2 要配慮者向け食料備蓄の有無

		あり		なし	
1 要介護者用食品	おかゆ	21	84%	4	16%
	雑炊等	6	24%	19	76%
	そしゃく困難者用副食	4	16%	21	84%
	硬さ調整食品	4	16%	21	84%
	便秘等対応食品	1	4%	24	96%
2 腎疾患患者用食品	腎臓病用主食	5	20%	20	80%
	腎臓病用副食	3	12%	22	88%
3 食物アレルギー対応食品		17	68%	8	32%
4 乳幼児対応食品	粉ミルク	15	60%	10	40%
	液体ミルク	9	36%	16	64%
	ベビーフード	6	24%	19	76%
その他の要配慮者向け食品		4	16%	21	84%

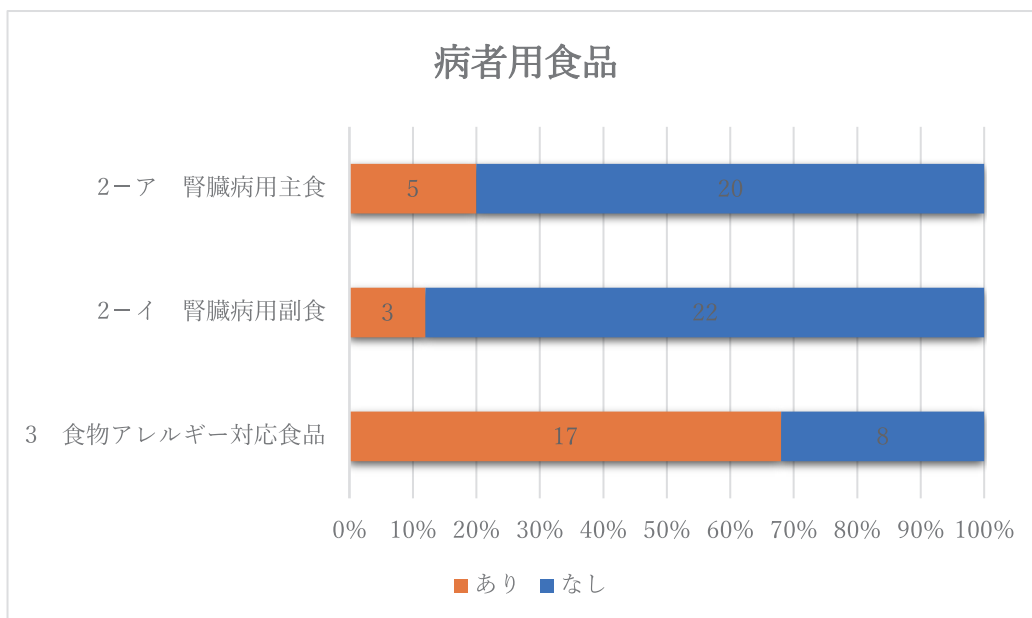
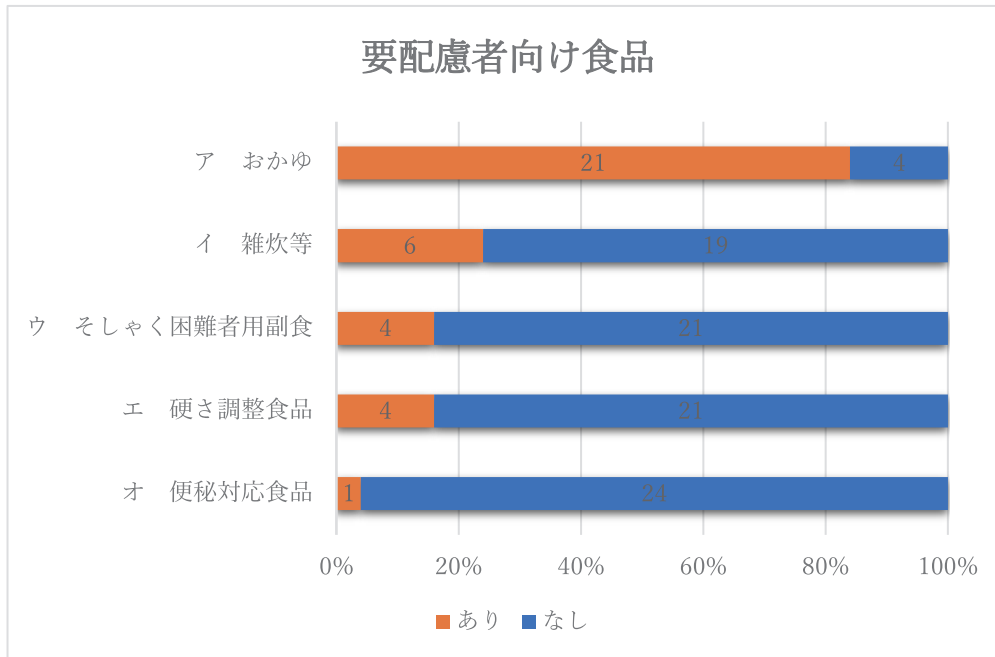
【備蓄量】

		備蓄日数／市町村数			参考量
1 要介護者用食品	おかゆ	～1日／11	2日／2	3日／2 4日／1	8500食分、133日分、300食、600食
	雑炊等	～1日／2	2日／1	3日／2	
	そしゃく困難者用副食	～1日／4			
	硬さ調整食品	1日／3	3日／1		
	便秘等対応食品	1日／1			
2 腎疾患患者用食品	腎臓病用主食	～1日／3	2日／2		
	腎臓病用副食	1日／2	3日／1		
3 食物アレルギー対応食品		～1日／7	2日／2	3日／3	2820食分、1300食、2312食
4 乳幼児対応食品	粉ミルク	～1日／7	2日／2	3日／4	2000食分、3120g
	液体ミルク	～1日／4	2日／2	3日／1	16日分
	ベビーフード	1日／1	2日／1	3日／4	
その他の要配慮者向け食品		～1日／4			

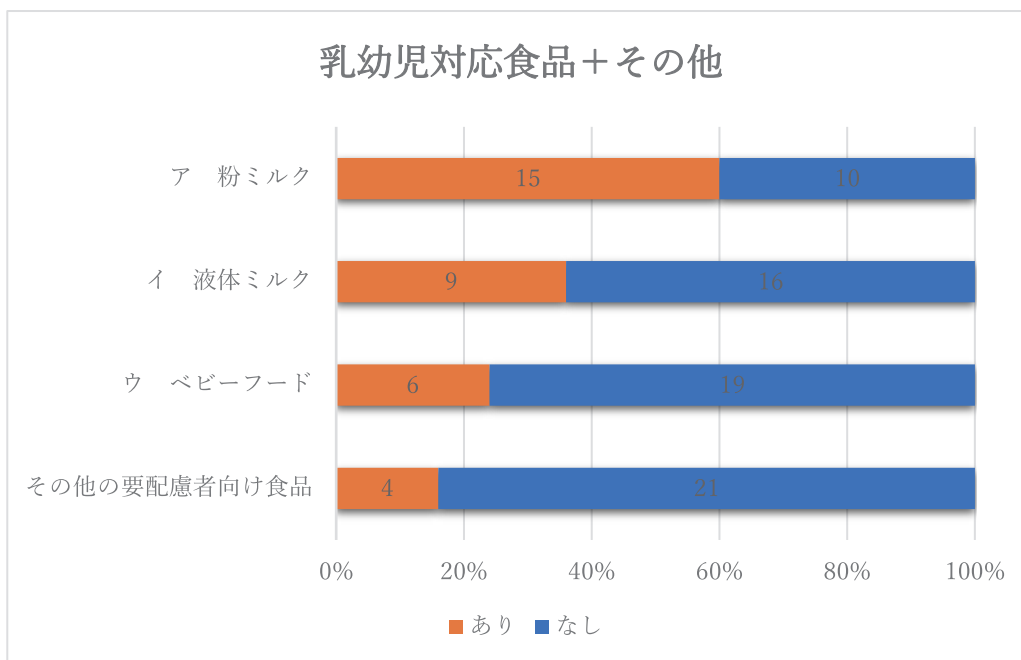
* 備蓄量については、日数で回答しているところが15件あったが、2件は備蓄総量を記載しており、日数換算されていない。

* 硬さ調整食品としてアルファ化米、食物アレルギー対応食品として一般食+ライスクッキーと具体的商品に記載している自治体あり。

* その他の要配慮者向け食品について、「あり」4件の詳細は、野菜ジュース、ビスコ・フルーツ缶、アレルギー対応ミルク（2）、であった。



参考資料

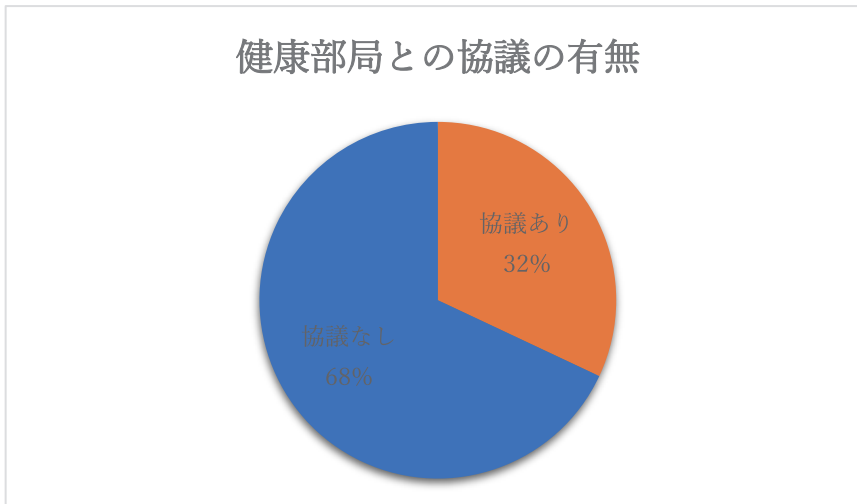


【被災経験の有無】

被災経験		あり				なし			
		あり	なし	あり	なし	あり	なし		
1 要介護者用食品	おかゆ	4	67%	2	33%	17	89%	2	11%
	雑炊等	3	50%	3	50%	3	16%	16	84%
	そしゃく困難者用副食	2	33%	4	67%	2	11%	17	89%
	硬さ調整食品	2	33%	4	67%	2	11%	17	89%
	便秘等対応食品	1	17%	5	83%	0	0%	19	100%
2 腎疾患患者用食品	腎臓病用主食	4	67%	2	33%	1	5%	18	95%
	腎臓病用副食	3	50%	3	50%	0	0%	19	100%
3 食物アレルギー対応食品		4	67%	3	33%	13	68%	6	32%
4 乳幼児対応食品	粉ミルク	5	83%	1	17%	10	53%	9	47%
	液体ミルク	4	67%	2	33%	5	26%	14	74%
	ベビーフード	3	50%	3	50%	3	16%	16	84%
その他の要配慮者向け食品		1	17%	5	83%	3	16%	16	84%

3 健康部局との協議の有無

協議あり		協議なし	
8	32%	17	68%



【被災経験の有無】

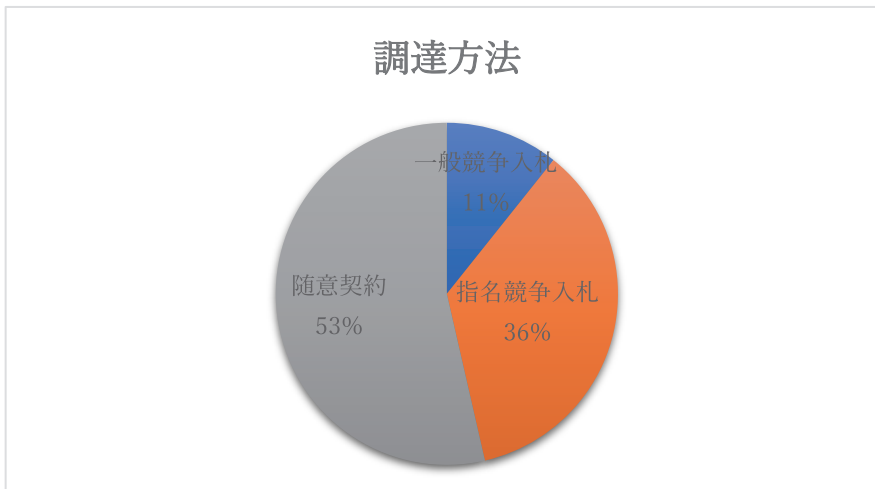
被災経験	あり				なし			
	協議あり		協議なし		協議あり		協議なし	
	3	50%	3	50%	5	26%	14	74%

4 要配慮者向け食品の調達方法

一般競争入札		指名競争入札		随意契約	
3	12%	10	40%	15	60%

* 回答なし 2 件・・・(コメント) 売買価格により契約方法が決定される

* 複数回答あり。(2 つ〇が 3 件、3 つ〇が 1 件)



【被災経験の有無】

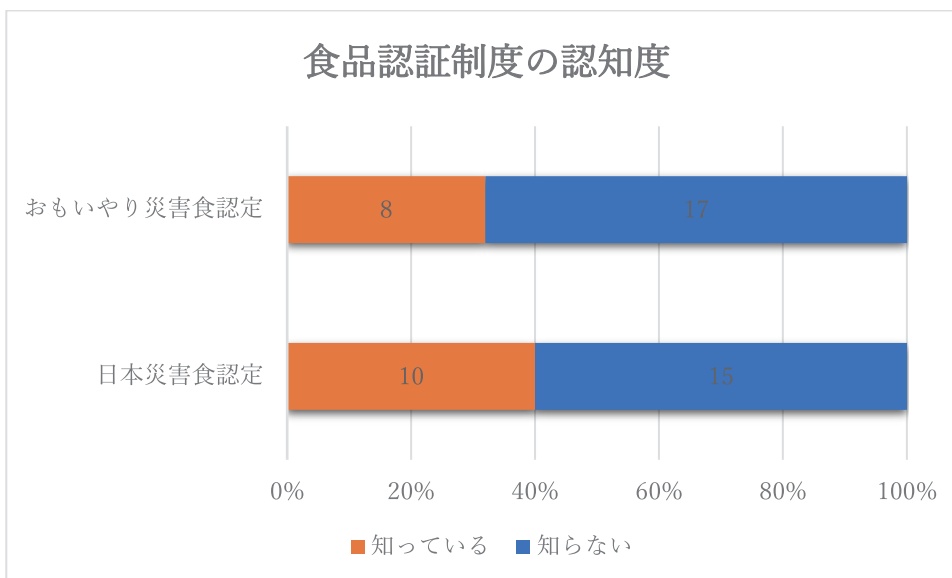
被災経験	あり						なし					
	一般		指名		随意		一般		指名		随意	
	0	0%	3	50%	4	56%	3	16%	7	37%	11	58%

5 食品認証制度の認知度

	知っている		知らない	
	人数	割合	人数	割合
日本災害食認定	10	40%	15	60%
おもいやり災害食認定	8	32%	17	68%

【被災経験の有無】

被災経験	あり				なし			
	知っている		知らない		知っている		知らない	
日本災害食認定	3	50%	3	50%	7	37%	12	63%
おもいやり災害食認定	3	50%	3	50%	5	26%	14	74%



* 1 被災経験の有無は、平成 13 年（2001 年）以降、仮設住宅の設置を行った市町村かどうかで分類。

・平成 16 年 災害名：7.13 水害

設置市町村：三条市☆、**長岡市**（旧中之島町含む）

・平成 16 年 災害名：中越大震災

設置市町村：**長岡市**（旧山古志村、小国町、越路町、栃尾市、川口町含む）

見附市、小千谷市、魚沼市、十日町☆（旧川西町含む）

柏崎市、刈羽村☆

・平成 19 年 災害名：中越沖地震

設置市町村：**柏崎市、出雲崎町、刈羽村**☆

☆の市町村については、今回未回答のため、集計に含めず。

* 2 全国平均の参考文献

久保彰子、大原直子、焰硝岩政樹、積口順子、須藤紀子、笠岡（坪山）宜代、奥田博子、澁谷いづみ. 全国市区町村の大規模災害における栄養・食生活支援活動に係る準備状況と行政管理栄養士等の関わりの状況について. 日本公衆衛生雑誌. 2020;67:344-355.

【参考】 3

仕様書（A区）

1 件名 備蓄食料供給

2 納入期間

(1) 契約確定日翌日から平成30年3月30日（金）までの納入すること。

5 品質保証

(1) 食品衛生法を遵守すること。

(2) 製品の保存期間は個装状態で通常の室内保存により、上記内訳5年保存のものについては納品日より4年11ヶ月以上、3年保存のものについては納品日より2年11ヶ月以上の品質を保持するものとする。

(3) アルファ化米に関しては、**日本災害食学会の認証マークを取得**していること。また、日本災害食学会の認証マークを視認できるよう、包材及び外装段ボール箱に表記すること。

災害時は「災害時協力井戸」を使えます！

災害時に水道などが停止すると、生活水の不足が見込まれます。
そのため、小千谷市では災害時に無料で水を提供していただける井戸を、
災害時協力井戸として登録しています。

～ 災害時協力井戸ってどんなもの？ ～

- ◆ 井戸を所有する方のご協力によるボランティア制度です。
- ◆ 災害で水道が使えない場合に、井戸水を無料でもらうことができます。
- ◆ 井戸のある場所は、小千谷市ホームページで確認できます。
- ◆ 井戸には、目印に「災害時協力井戸」の黄色のステッカーが貼ってあります。



黄色のステッカーはこんな場所に！
◇ 井戸がある家や会社の門・玄関
◇ 井戸の近く

利用するとき気をつけること

- ◆ 井戸からもらう水は、トイレや洗濯等に使ってください。
(飲用水には、備蓄品や市の給水等を使ってください。)
 - ◆ 水を運ぶための容器は、利用者をご用意ください。
 - ◆ 井戸の所有者の方から指示があった場合は、それを守ってください。
 - ◆ お互いに譲り合って利用しましょう。
- ※ 災害の状況等により、井戸を利用できない場合があります。
※ 災害時協力井戸は厚意によるボランティアであり、井戸の所有者の方が給水の義務や責任を負うものではありません。



井戸の場所の調べ方

小千谷市ホームページや、災害時協力井戸マップでお調べいただけます。
ホームページは「小千谷市 井戸」などのキーワードで検索すると見つけやすいです。

- ◆ 小千谷市災害時協力井戸マップ

<https://www.city.ojiya.niigata.jp/soshiki/kikikanri/saigaijiido-map.html>

○お問い合わせ先

小千谷市役所 危機管理課

電話：83-3515 FAX：83-2789 E-mail：bousai@city.ojiya.niigata.jp

